



秋田県支部 支部長  
小畑 悟 (昭和38年卒)

## 記念誌 発刊にあたって

中央大学学会秋田県支部創立100周年にあたり、記念事業の一つとして記念誌を発刊する運びとなりました。

100年という大きな節目に、設立当時から今日までの歩みを振り返ることは、将来の進むべき道を考えるうえで大変に意義深いものがあると思います。

年月が経った今でも記憶の中に鮮明に残っている人、そして出来事など、思い出として諸先輩の方々からお寄せいただいた玉稿は、伝統の重みを改めて感じさせるだけでなく、貴重な史料となるものであります。

また、本年6月12日に開催された学術講演会・記念講演会・定期総会・記念式典・祝賀会については詳細に掲載し、100周年を後世に伝えたいと考えました。

「温故知新一古きをたずねて新しきを知る」本誌編集に際して得られた資料・写真等を資料編として巻末に掲載いたしました。

“草のみどりに風薫る 丘に目映き白門を―”私たちが愛唱した中央大学校歌の一節を各章ごとに掲げております。その言葉の持つ意味に思いを重ね、本誌を読み終えた後現役時代の感動がよみがえり、そして次への飛躍の新たなる礎となれば幸甚に存じます。

最後になりましたが、発刊にあたりご指導とご協力を賜りました大学・学会など関係各位、諸先輩のご助言・ご尽力に対し、厚く御礼を申し上げます。